

平成29年度
第1回 鯖江市スポーツ振興計画推進委員会 議事録

日 時 平成29年4月20日(木)
19時00分～20時30分
場 所 鯖江市役所4階全員協議会室

1 あいさつ

委員長 : 平成28年度は振興計画の中間年度であるため、中間評価し教育委員会に報告した。
今後はその実行性を高めるため、各々分科会で議論していただきたい。

事務部長 : 中間評価の際は大変お世話になりました。委員の皆様にはより具体的施策にしてい
くため、更なる意見お聞きし条件整備していきたい。

2 協議事項等

(1) 分科会の会員所属構成について

課 長 : 中間評価後に分科会所属に関する意向調査を行い、所属を希望する分科会の聞き取
りを行った。分科会は推進計画の三つの基本目標に沿うように「ひとづくり分科会」、
「まちづくり分科会」、「システムづくり分科会」の三つに分かれており、事務局に
て第1希望もしくは第2希望で回答された会に決めさせていただいた。また、今回
より委員を交代された方に関しては、前任の委員に希望調査した分科会で決めさせ
ていただいている。

(2) 分科会会長および副会長の選出について

課 長 : 資料1の鯖江市スポーツ振興計画推進委員会分科会運営要領にて、第5条 会長お
よび副会長において各分科会には会長および副会長を置く、各分科会の会長および
副会長は、会員の互選によってこれを決めると定められている。これより、所属す
る分科会に分かれ、会長および副会長を決め事務局に報告いただきたい。

(各分科会にて選考)

委員長 : 分科会ごとで選考が終わったかと思うので事務局から発表してください。

課 長 : ひとづくり分科会は、会長を一般社団法人鯖江市体育協会会長の橋本智之委員長、
副会長を鯖江市体育研究部の加藤健二副委員長、まちづくり分科会は、会長を一般
社団法人鯖江市体育協会副会長の片山正徳委員、副会長を鯖江市公民館連絡協議会
の堀克行委員、システムづくり分科会は、会長を一般社団法人鯖江市体育協会の増
田好弘委員、副会長を新横江地区体育協会会長の窪田善男委員で決定しました。

委員長 : 各会長ならびに副会長に選出された委員の方は、大変ご苦勞かと思いますがよろし
くお願いします。

(3) 平成29年度審議計画スケジュールについて

課 長：平成28年度は、平成24年から平成28年度の中間評価を行い、平成28年11月に中間評価報告書にまとめて教育委員会に報告した。平成29年度は6月から10月までに基本目標に定めた施策を分科会で重点的に掘り下げ、改善策の抽出などを協議していただきたい。同年10月には各分科会がそれぞれで内容整理し意見をとりまとめいただき、推進委員会に報告いただきたい。同年11月に第2回推進委員会を開催し、重点課題に対する対応方針や改善策、提言内容をまとめ、新年度予算に反映させていけるよう進めていただきたい。

副委員長：各分科会の提案が予算に繋がっていけばやりがいも出てくるが、予算がつかない結果になると審議していてもむなし。本委員会の提言は市の施策に反映されていくのか。

課 長：財政的に難しい、物理的に対応できない事などもあるかもしれないが、単年で実行できないものは年次計画に挙げていき継続的に市の施策として計画していきたい。毎年、計画の実行、分析・評価、計画の修正・実行の循環サイクルを実施していくのが本委員会のねらいである。

副委員長：具体的施策のテーマがたくさんあるが、一項目もしくは全体的に考えるのか。

課 長：施策の中で特に弱い部分を集中的に提案いただきたい。

委員：本委員会は何を目指していくのか、何を目的としているのか説明いただきたい。

課 長：中間評価報告書131頁に委員会設置要綱の第2条、第4条に本委員会の目的や職務が定めているが、スポーツ庁が定めるスポーツ基本法に基づいて本委員会は設置されている。振興計画は分析、修正、評価し管理していく必要があり本委員会はその機関である。今年度は、平成28年度で中間評価した結果を踏まえ各分科会で評価の中で弱みとなった部分を把握し、改善策を提言していただきたい。

委員：振興計画を把握できていないがどうしたらよいか。

課 長：平成28年度の中間評価時にダイジェスト版を渡しているが、冊子になったものを改めてお渡しする。

(4) 国第2期スポーツ基本計画と市スポーツ振興計画との関係について

課 長：国が定めた第1期スポーツ基本計画は平成28年度で終了した。資料4は、国が平成29年3月に策定した第2期スポーツ基本計画の体系一覧である。今後の分科会で活用していただきたい。資料5は第2期スポーツ基本計画を市のスポーツ振興計画と重ねたものである。国の計画は、第1期は社会状況に合わせた構成となっていたが、第2期は人や社会基盤に合わせた構成となっており市の振興計画と似た体系となっている。今後の分科会では、国と市の基本計画の中で不十分と思える箇所を提言していただきたい。

3 その他

課 長：今後、分科会の日程については会長、副会長と相談して決めていきたい。

副委員長：委員の皆様は各分科会の資料を読んでテーマを絞って考えていただきたい。